



ボウリング競技全日本選手権大会で

女子3人チーム戦優勝！！

陸上競技では全日本競歩能美大会で5位入賞！

3月12日（木）から15日（日）に愛知県の稲沢グランドボウルで開催された、文部科学大臣杯争奪第53回全日本選手権大会において、本県強化選手である、垣添巳奈（堀川整骨院）根深滯（県林業振興課）亀島愛永（和歌山大学1年）で構成した3人チーム戦で、見事優勝しました。今年の紀の国わかやま国体に向けて、大きな励みとなりました。

また3月15日、石川県で開催された第39回全日本競歩能美大会20km競歩で、県教育庁生涯学習課の丸尾知司（まるおさとし）選手が、1時間19分42秒で第5位に入賞しました。この記録は、日本歴代7位、昨年度世界ランキング12位、日本陸上競技連盟シルバー強化指定選手設定記録突破、和歌山県新記録に相当します。紀の国わかやま国体に向けて今後の活躍が期待されます。



全日本選手権3人チーム戦で優勝した
亀島選手(左上)、根深選手(右端)
垣添選手(左下)



全日本競歩能美大会で5位入賞した
丸尾選手(左端、ゼッケン22)

【ボウリング競技 亀島選手】

お世話になっている方や、和歌山で結果を楽しみに待ってくれていた方に良い報告が出来て本当に嬉しいです。一番年下でいつも迷惑かけてばかりの私とチームを組んでくれた2人には特に感謝しています。今大会を振り返れば、収穫も反省もたくさんあり、本当に内容の濃い大会だったと感じています。これからも日々のトレーニングやアスリートとしての自己管理など、本番までに出来ることを少しずつでも積み重ねていきたいと思います。

【ボウリング競技 根深選手】

入賞を目指していたのですが、まさか優勝できるとは思っていませんでした。全国レベルで戦うにはまだまだ練習やメンタルや色々な部分を鍛えなければならぬと感じました。国体ではまだまだ課題はありますが、なんとしてでも和歌山県が優勝します。

【ボウリング競技 垣添選手】

目標にしていた3人チーム戦での優勝は素直に嬉しいです。一緒に戦ってくれた2人と精一杯応援してくれた方々に感謝です。今大会で浮き彫りになった課題は、長期戦に対する体力とメンタルの持続です。今大会よりも長丁場になる国体で勝つため、残りの半年間は、自分はもちろんチームで練習量を増やし体力をつけるとともにメンタルの強化に励み、和歌山県の総合優勝に必ず貢献します。

【陸上競技 丸尾選手】

3月15日に石川県能美市で行われた全日本競歩能美大会にて、1時間19分42秒の自己ベストで5位入賞することが出来ました。目標にしていた日本陸上競技連盟シルバー強化指定選手になるための記録1時間20分12秒を突破することができ、大変、嬉しく思っています。この結果は、私の力だけではなく多くのサポートの方々のお陰だと思っています。今後もこの結果に満足することなくさらに上のレベルを目指し日々のトレーニングに取り組んでいきたいです。